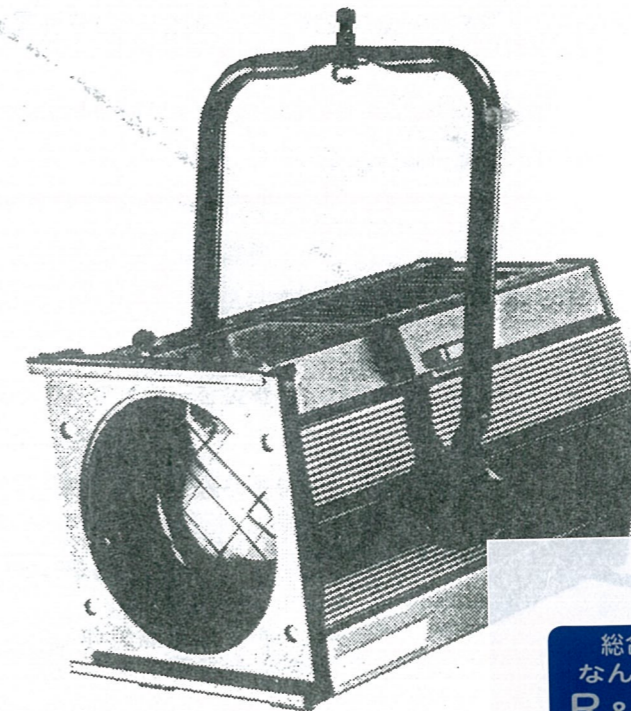


AL スポットライト

型式

AQS-5	AQS-10	AQS-15
AQF-5	AQF-10	AQF-15
AQS-5R	AQS-10R	AQS-15R
AQF-5R	AQF-10R	AQF-15R
AQS-15LR	AQS-20R	AQS-20LR

取扱説明書



総合レンタルショップ
なんでもある! ある!
R&Rレンタル
尾道サテライトショップ
TEL.0848-20-3270

TEL:0893-22-1001 FAX:0893-24-0299

この度はアールディエス製ALスポットライトをお買い求めいただき誠にありがとうございました。
安全にご愛用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

アールディエス株式会社

TEL:0893-22-1001 FAX:0893-24-0299

- 製品の仕様および取扱説明書の内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 製品および取扱説明書に万一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきの点がございましたら下記本社、支社、営業所にご連絡ください。

警告表示・銘板が読みにくくなったりはがれそうになったときはすぐに貼り替えて修復してください。

(お問い合わせやご相談は下記本社・支社・営業所にご連絡ください。)

可能性を求めて 光を科学する。	本 社	〒105	東京都港区新橋4-7-2	TEL.03(5470)1400(代)
R&R'S	関 西 支 社	〒530	大阪市北区芝田2-2-17	TEL.06(372)2824(代)
アールディエス株式会社	札幌営業所	〒060	札幌市中央区南一条西10-4	TEL.011(281)7950(代)
	東北営業所	〒980	仙台市宮城野区榴岡2-2-11	TEL.022(295)7080(代)
	名古屋営業所	〒460	名古屋市中区栄3-32-22	TEL.052(242)0024(代)
	広島営業所	〒730	広島市中区大手町1-1-28	TEL.082(240)4123(代)
	福岡営業所	〒812	福岡市博多区須崎町6-1	TEL.092(271)0683(代)

目次

1. 特長	1
2. 警告表示内容の説明	1
3. 安全にお使いいただくために	2
4. 本体表示銘板と表示内容	5
5. 各部の名称と使用方法	6
6. 点検と修理	10
7. 照度データ	11
8. 仕様一覧	12

1. 特長

・完成度の高いレンズを採用

配光特性を最優先した独自のレンズ設計により、スポットからフラッドまで優れた光が得られます。

・時代感覚にマッチしたスタイリング

コンピュータシミュレーション設計による斬新なスタイリング。時代感覚にマッチしたスマートなデザインのスポットライトです。

・高品質を実現したダイキャスト成型

ダイキャスト成型により、耐久性をアップ。さらに品質を向上させました。

・各所に安全性を配慮

腕中央に落下防止ワイヤーを装着し、ねじれを解消。その他、各所に安全性が配慮されています。

・電球の光軸調整が不要

ソケットに差込むだけで最適なポジションにセットされ、電球の光軸調整が不要です。

2. 警告表示内容の説明

器具本体および取扱説明書に警告表示をしています。器具の使用前に警告内容を必ず確認のうえ安全にご使用ください。

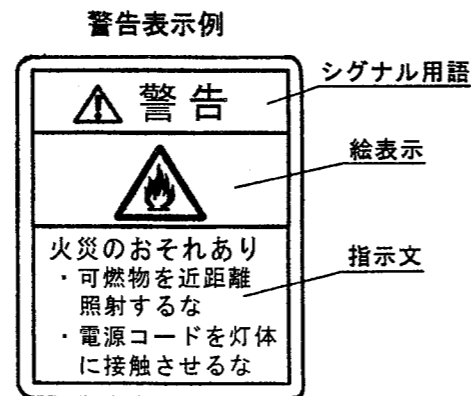
シグナル用語の意味

⚠ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い場合。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。



3. 安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
- 器具の本体重量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の使用角度に制限があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を超えると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
- 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示および取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。
- 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示および取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
- 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
- フィルタホルダ枠の押さえ金具を確実に止めてください。押さえ金具を確実に止めないとフィルタホルダが落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の点灯中および消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
- フィルタホルダは、適合品を使用してください。フィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。
- 異常時にはすぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

⚠ 注意

1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災と電球の破裂の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- 電球は指定された電球を使用してください。指定以外（適合しない）の電球を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置に方向性があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定以外の取付けを行うと、器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の落下防止ワイヤーを取扱説明書に従って正しく取付けてください。確実に取付けしないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具のフィルタホルダ枠にカラーチェンジャ等の付属品を装着する場合は、フィルタホルダ枠の許容荷重に見合った付属品を使用してください。器具本体の破損、付属品が落下し、物的損害・けがの原因となります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 電球の取扱いは、電球の取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 電球の装着は、電球ソケットに確実に装着してください。確実に装着されないと電球・電球ソケットの破損の原因となります。

4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付けに方向性があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定以外の取付けを行うと、器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の落下防止ワイヤーを取扱説明書に従って正しく取付けてください。確実に取付けしないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

⚠ 注意

- 器具のフィルタホルダ枠にカラーチェンジャ等の付属品を装着する場合は、フィルタホルダ枠の許容荷重に見合った付属品を使用してください。器具本体の破損、付属品が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の安全シールド（レンズ・金網等）を取り外して使用しないでください。電球の破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 紙フィルタホルダは、適合品を使用し位置ずれに注意してください。位置ずれがあると火災の原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。

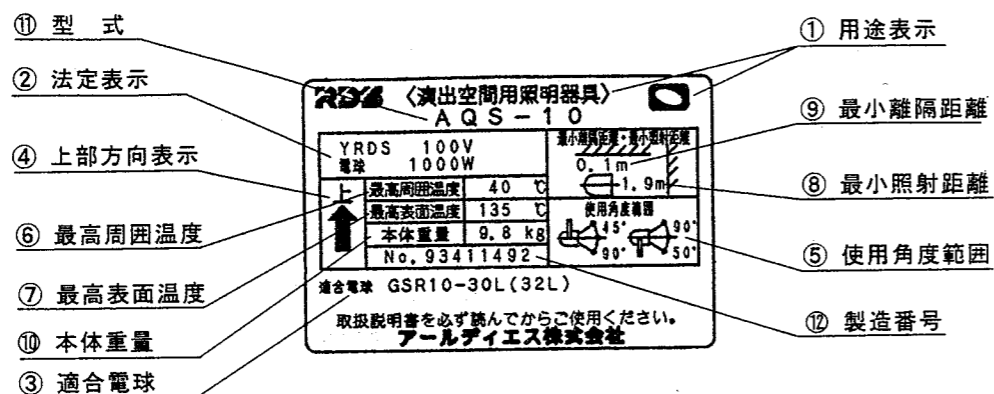
5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
 - 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
 - 電球交換、部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電することがあります。
 - レンズの着脱は、取扱説明書に従って行ってください。正しく着脱を行わないと、レンズの破損、落下によるけがの原因となります。
 - 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。感電・火災の原因となることがあります。
 - 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。電球の破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
 - 電球ソケット、リフレクタは点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。感電・故障の原因となることがあります。
 - レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。レンズの破損・けがの原因となります。
 - 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置をしてください。故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
 - 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないで、清掃してください。火災の原因となります。
 - 電球の取扱いは、電球の取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
 - 電球は指定された電球を使用してください。指定以外（適合しない）の電球を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
 - 電球の装着は、電球ソケットに確実に装着してください。確実に装着されないと電球・電球ソケットの破損の原因となります。
 - 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。器具の機能劣化・感電・火災の原因となります。
- ### 6. 保管時について
- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
 - 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります。
 - 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。感電・火災の原因となるおそれがあります。

4. 本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板が表示してあります。
取扱時には、必ず内容を確認のうえ、安全にご使用ください。

4.1 本体表示銘板



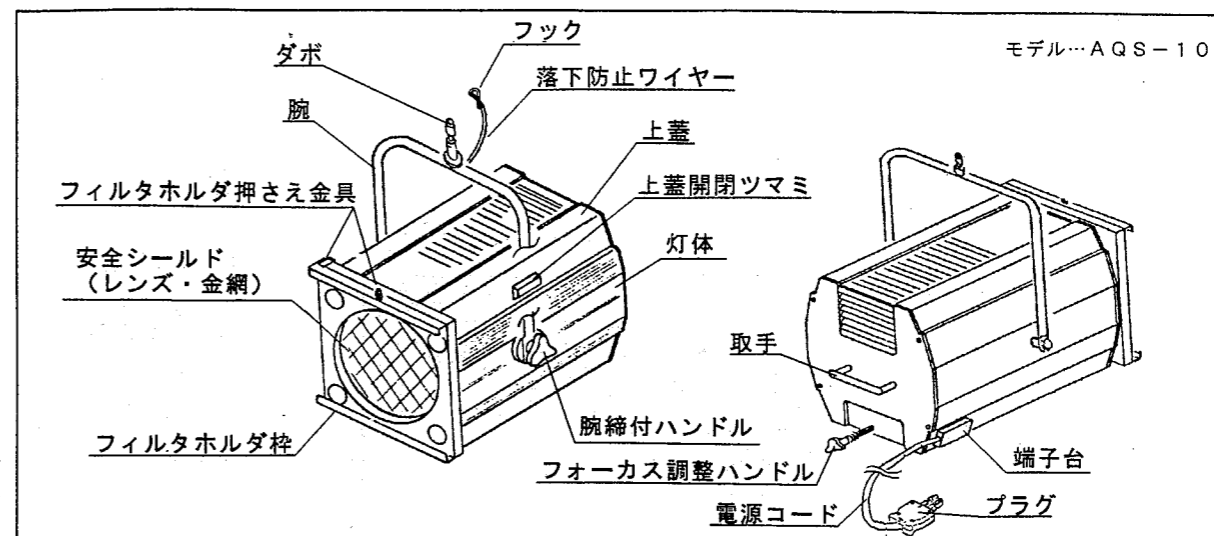
モデル…AQS-10

4.2 表示内容

- ① 用途表示：「演出空間用照明器具」であることを表しています。演出空間の用途以外では使用しないでください。
- ② 法定表示：電気用品取締法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「電球の定格消費電力」を表示しています。
- ③ 適合電球：適合電球を商品型式で表示しています。適合電球以外は使用しないでください。
- ④ 上部方向表示：照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
- ⑤ 使用角度範囲：基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。許容範囲内で使用してください。
- ⑥ 最高周囲温度：通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
- ⑦ 最高表面温度：使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
- ⑧ 最小照射距離：通常の使用状態で連続点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が90℃に達する最小距離を表示しています。
- ⑨ 最小離隔距離：通常の使用状態で連続点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が90℃に達する最小距離を表示しています。
- ⑩ 本体重量：ハンガー、その他の付属品を含まない照明器具本体（電球を含む）重量を表示しています。
- ⑪ 型式：モデル番号（型式）を表示しています。
- ⑫ 製造番号：製造年と製造番号を略号で表示しています。

5. 各部の名称と使用方法

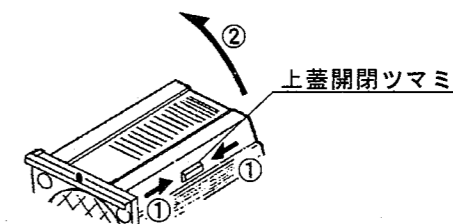
5.1 各部の名称



5.2 上蓋の開閉方法

- ・開けるとき
 - ① 上蓋開閉ツマミを指でつまんで
 - ② 上蓋を開けてください。
- ・閉めるとき

上蓋を上から軽くロックされるまで押してください。



5.3 フォーカス調整方法

光の広がり具合は本体後面のフォーカス調整ハンドルを動かして調整してください。

バー摺動方式			スクリー方式		
AQS-5	AQS-10	AQS-15	AQS-5R	AQS-10R	AQS-15R
AQF-5	AQF-10	AQF-15	AQF-5R	AQF-10R	AQF-15R
			AQS-15LR	AQS-20R	AQS-20LR

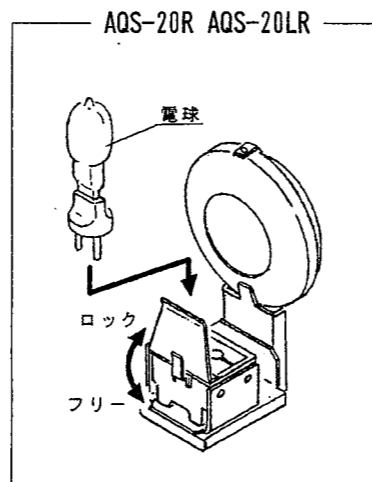
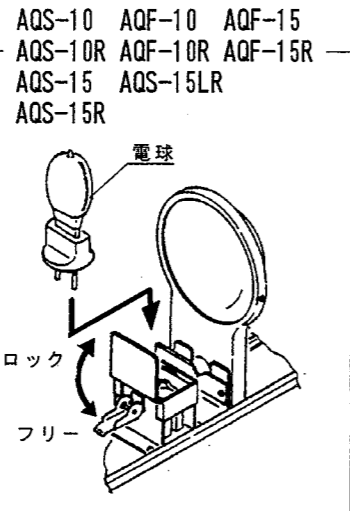
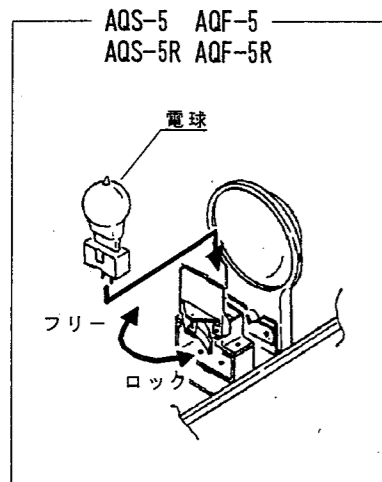
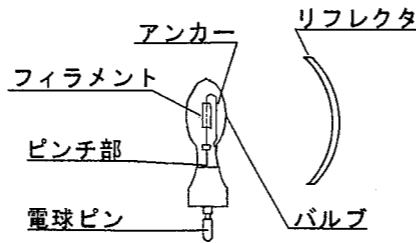
フォーカス調整ハンドルを反時計回りに回すとフリーになり、前後に動かせます。
前…フラッド（拡散した光）
後…スポット（集光した光）
任意の位置でフォーカス調整ハンドルを時計回りに回し、ロックしてください。

フォーカス調整ハンドルを回転させ、調整をしてください。
時計回り…スポット（集光した光）
反時計回り…フラッド（拡散した光）

5.4 電球の取付・交換方法および電球交換のめやす

(1) 電球の取付・交換

- ① 電球取付けのときには、器具のプラグを抜いてください。
- ② 器具に適合する電球を使用してください。
- ③ 電球を取付けやすくするため、フォーカス位置をスポット位置にしてください。
- ④ 電球には取付方向性があります。フィラメントを支えているアンカーをリフレクタ側にしてセットしてください。
- ⑤ 電球の取付方法は機種により異なります。下図に従い、電球ピンをソケットにしっかり差込み、レバーを「ロック」の位置にして確実に固定してください。



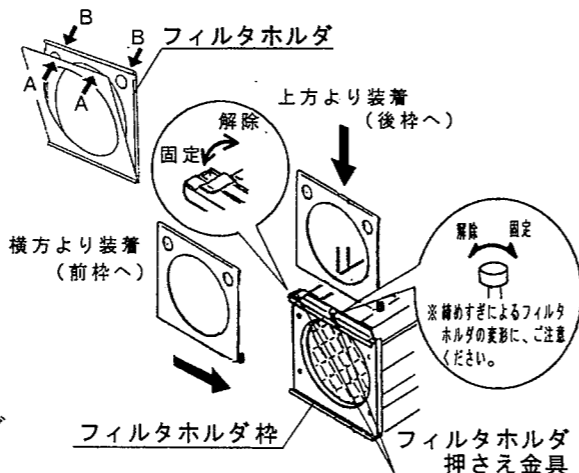
- ※ 電球のガラス部（バルブ）は素手で触れないよう、手袋等を着用して作業を行ってください。バルブに手が触れたり汚れた場合は、アルコール等できれいに拭き取ってください。
- ※ 消灯直後は高温となっていますので、電球交換作業を行わないでください。
- ※ 電球は別売品です。

(2) 電球交換のめやす

- 電球に下記の現象が認められる場合は使用を中止し、交換してください。
- ・バルブのふくれ
 - ・バルブの変色、黒化
 - ・フィラメントのたれ、よれ
 - ・電球ピンの酸化
 - ・ピンチ部のクラック
 - ・照度の変化
 - ・ちらつき

5.5 フィルタの装着方法

- ① 難燃性のカラーフィルタをご使用ください。
- ② ご使用になるカラーフィルタをフィルタホルダのサイズに合わせ、あらかじめナイフで切ってください。
- ③ カラーフィルタの装着
 - ・フィルタを入れるとき
外枠と内枠の中にカラーフィルタを挟み、A部を押し込んでください。
 - ・フィルタを外すとき
B部の穴を指で押し、内枠と外枠を広げてください。
- ④ フィルタホルダ枠への装着方法
上方、横方のどちらからでも装着できます。フィルタホルダ取付後は、必ずフィルタホルダ押さえ金具で固定してください。

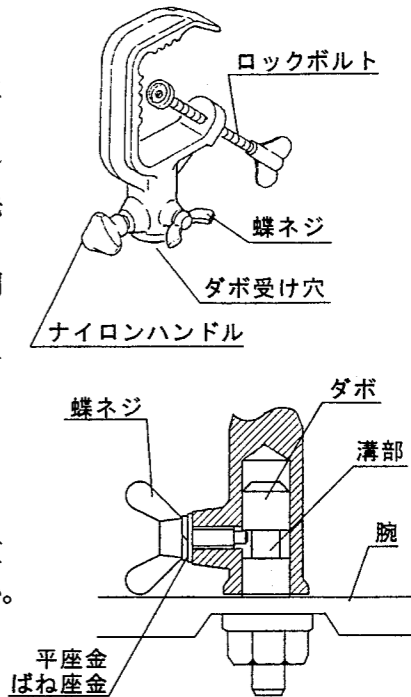


5.6 器具の取付方法

(1) ハンガーの取付け

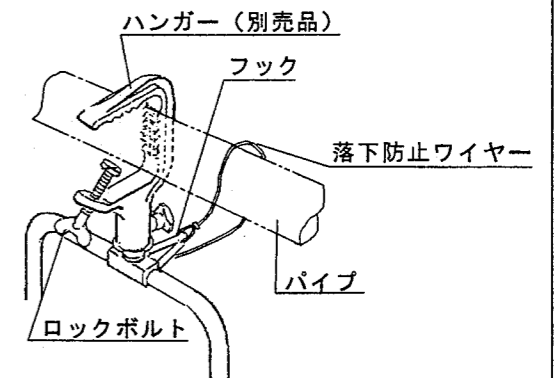
- ① 器具の銘板の上部方向表示を確認し、ダボが器具の上になるように腕を固定してください。
- ② ハンガーのダボ受け穴の内部を確認しながら、ナイロンハンドルおよび蝶ネジを反時計回りに回し、ボルトの先端を見えなくしてください。
- ③ ハンガーをダボに差込み、ダボの溝部で蝶ネジを時計回りにいっぱいまで回してください。ハンガーを持ち上げ、「落下防止が働いている」ことを確認してください。
- ④ ナイロンハンドルを時計回りに回してダボを固定してください。

- ※ 平座金、バネ座金は必ず付けてください。
- ※ 照射方向を変える場合はナイロンハンドルのみ緩めてください。落下防止の為、決して蝶ネジは緩めないでください。



(2) パイプへの取付け

- ① ハンガーのロックボルトを反時計回りに回して緩めパイプに取付ける幅を取ってください。
- ② ハンガーをパイプに掛け、ロックボルトを時計回りに回してしっかり固定します。
- ③ 器具の落下防止ワイヤーをパイプに回し、図のようにフックを金具に確実に取付けます。
ハンガーの適合パイプ径は、 $\phi 34\text{mm} \sim \phi 48.6\text{mm}$ です。

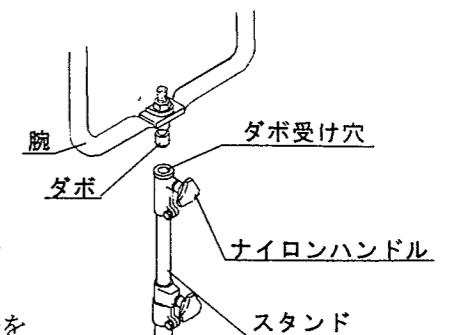


⚠ 注意

一度でも器具を落下させ、ワイヤーが機能を果たした場合必ずその落下防止ワイヤーは交換してください。屈曲や素線断線等、ワイヤーに異常がある場合も交換してください。

(3) スタンドへの取付け

- ① スタンドのダボ受け穴の内部を確認しながら、ナイロンハンドルを反時計回りに回し、ボルトの先端を見えなくしてください。
- ② 器具の銘板の上部方向表示を確認し、ダボが器具の下になるように腕を固定してください。
- ③ スタンドのダボ受け穴にダボを差込み、ナイロンハンドルを時計回りに回して固定してください。



5.7 レンズおよびリフレクタの清掃方法

レンズ、リフレクタが汚れると、照度の低下、部品の劣化・損傷の原因となります。適時、清掃を行ってください。清掃を行うときは、器具のプラグを抜いてください。

(1) レンズの着脱

・レンズを外すとき

- ① フォーカス位置をスポット位置にしてください。
- ② 上蓋を開けてください。
- ③ 電球を外してください。
- ④ レンズ押さえバネのA部を矢印の方向につまみながら、
- ⑤ 図のようにレンズ押さえバネを外してください。
- ⑥ レンズを外してください。

・レンズを入れるとき

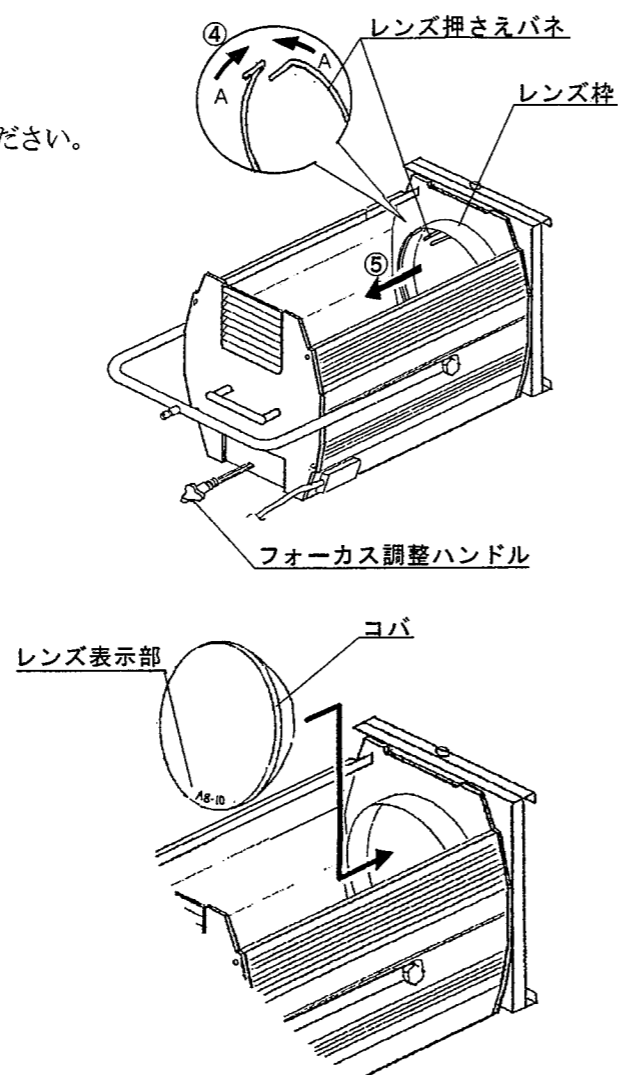
- ① レンズの表示部を下側(底板側)に向けてレンズ枠に入れてください。
- ② レンズ押さえバネを、レンズ枠の溝に合わせ、はめ込んでください。このとき、レンズ押さえバネのA部が上側(上蓋側)にくるようにしてください。
- ③ 電球を取付けてください。
- ④ 上蓋を閉めてください。

(2) レンズの清掃

- ① レンズの表面やコバ(レンズ周辺)に傷を付けないよう注意して取扱い、中性洗剤で水洗いしてください。
- ② 水洗い後、柔らかい布等で拭いてからよく乾燥させて使用してください。

(3) リフレクタの清掃

- ① フォーカス位置をスポット位置にしてください。
- ② 上蓋を開けてください。
- ③ 電球を外してください。
- ④ 柔らかい布等で埃を払ってから、傷を付けないよう丁寧に拭いてください。



6. 点検と修理

6.1 日常点検、整備のお勧め

器具本体の耐用年数は、設置環境、取扱状態、保守管理状態によって異なります。

下記の点検項目に沿った内容で保守点検を行い、正しい維持管理が行われた場合には、おおむね耐用8年です。また、補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

(1) お買い求めいただいた照明器具の性能を末長く維持し、安全を確保するために、下記の日常点検チェックリストに基づき点検および処置をしてください。

(2) 日常点検チェックリストおよび処置

分類	点検項目	日常点検			弊社依頼 修理
		増締め	清掃	交換	
灯体	灯体、腕の異常変形、損傷はないか。				○
	角度調整部の動作、締め付けに異常はないか。				○
	フォーカス調整部の動作に異常はないか。				○
	ダボに損傷はないか。				○
	フィルタホルダ枠に変形、損傷はないか。				○
	フィルタホルダ枠押さえ金具に変形、損傷はないか。				○
	安全シールド(金網)に、損傷はないか。				○
	ネジ類に緩みはないか。	○			
	フィルタホルダに破損、変形はないか。			○	
灯体内に埃や紙吹雪はないか。		○			
落下防止 ワイヤー	灯体取付金具部に損傷はないか。				○
	ワイヤーに損傷はないか。				○
レンズ	コバ欠け、ひび割れ、破損はないか。			○	
	汚れていないか。		○		
電源コード	変色、亀裂、変形はないか。				○
端子台	変色、焼損はないか。				○
	端子ネジに緩みはないか。	○			
プラグ	接続電線に異常変色、焼損はないか。				○
	変色、損傷はないか。			○	
	着脱状態は良いか。			○	
	端子ネジに緩みはないか。	○			
電球	バルブに膨れ、変色、黒化はないか。			○	
	フィラメントにたれ、近接はないか。			○	
ソケット	酸化、変色、焼損はないか。				○
	電球は、確実に装着できるか。				○
リフレクタ	損傷はないか。				○
	汚れていないか。		○		
内部配線	異常変色、焼損はないか。				○
フィルタ	退色、損傷はないか。			○	
絶縁抵抗	漏電していないか。(絶縁抵抗 5MΩ以上)				○

6.2 定期点検のお勧め

(1) 使用期間における経年変化または、ご使用の状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので、専門技術者による定期点検をお勧めします。

(2) 定期点検は、弊社との保守点検契約をお勧めいたします。
点検内容、点検周期は、保守点検契約に基づいて実施いたします。

6.3 修理

(1) 修理の判断

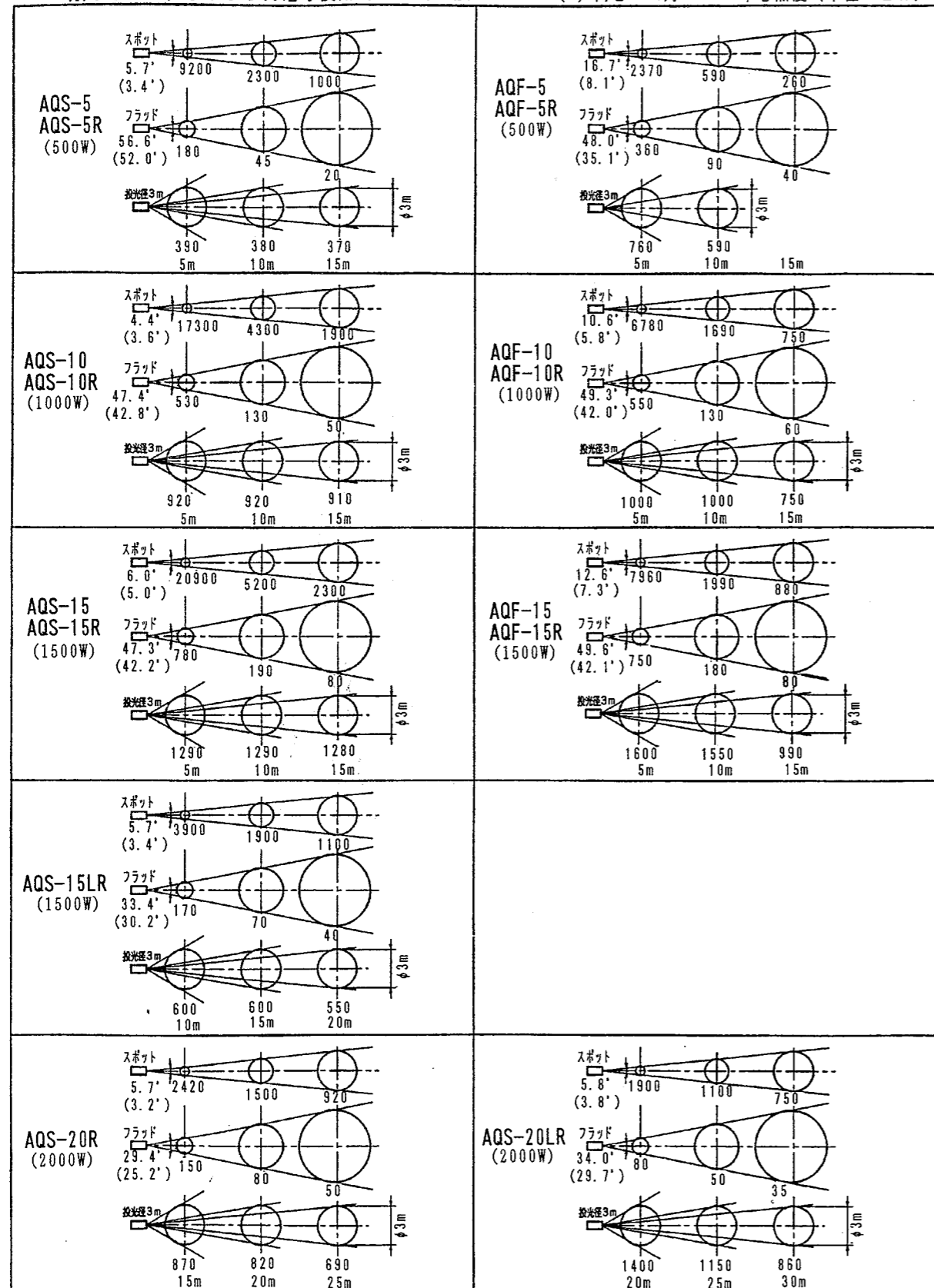
前記日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は修理依頼をしてください。

(2) 修理は、弊社の本社、支社、営業所にお問い合わせください。

7. 照度データ

※100V、3050K電球使用時の平均照度

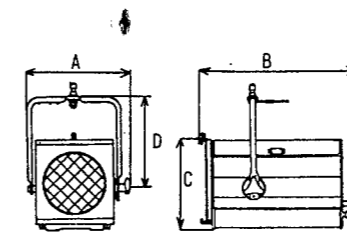
フィールド角
() 内ビーム角 中心照度 (単位: Lx)



8. 仕様一覧

型式	AQS-5 AQS-5R	AQF-5 AQF-5R	AQS-10 AQS-10R	AQF-10 AQF-10R	AQS-15 AQS-15R	AQF-15 AQF-15R	AQS-15LR	AQS-20R	AQS-20LR	
レンズ (mm)	平凸レンズ D=φ152 F=203	フレネルレンズ D=φ152 F=95	平凸レンズ D=φ203 F=254	フレネルレンズ D=φ203 F=175	平凸レンズ D=φ203 F=254	フレネルレンズ D=φ203 F=175	平凸レンズ D=φ203 F=356	平凸レンズP D=φ203 F=355	平凸レンズ D=φ254 F=356	
*適合電球 (商品コード)	GSR5-30 (001-8568) GSR5-32 (001-8571)		GSR10-30L (001-8569) GSR10-32L (001-8572)		GSR10-30L (001-8569) GSR10-32L (001-8572) GSR15-30L (001-8570) GSR15-32L (001-8584)		GSR15-30L (001-8570) GSR15-32L (001-8584)	BSR20-30X (001-8593) BSR20-32X (001-8588) BSR20-32DX (001-9920)		
ソケット	GX9.5		G-22			G22-6				
定格電圧 (V)	100									
定格消費電力 (W)	500		1000		1500		2000			
使用角度範囲										
最高周囲温度 (°C)	40									
最高表面温度 (°C)	135	150	135	145	200	200	170	205	170	
最小照射距離 (m)	0.1	0.7	1.9	1.1	2.3	1.6	0.5	1.7	2.2	
最小照射距離 (m)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.2	0.4	0.2	
本体重量 (kg)	6.0	4.6	9.8	6.9	9.8	6.9	11.7	13.1	18.9	
プラグ (商品コード)	C型20A (666-0232) / 30A (666-332)									
電源コード	2PNC2 2mm ² ×3芯×1.5m						2PNC2 3.5mm ² ×3芯×1.5m			
フィルタホルダ (mm)	190×190		245×245			295×295				
材質	アルミニウム合金と鋼板									
リフレクタ	高輝度アルミニウム									
ダボ (mm)	φ17									
外装	黒色半艶耐熱付塗装									
外形寸法 (mm)	A	281	281	333	333	333	333	362	362	413
	B	402	284	497	402	497	402	592	592	607
	C	226	226	272	272	272	272	272	349	360
	D	275	208	345	285	345	285	345	345	426
*取付機材	ハンガー (740)									
*カラーチェンジャ (重量 Kg)	RAM-7, 5D-6A (2.0)		RAM-10D-8A (2.6)					RAM-10D -10A (2.6)		
*推奨スタンド型式	731, 780									

*は別売品



※色温度の表示

(例) GSR10-30L
GSR10-32L
3050K
3200K



ご購入後、初めて器具を点灯するときは塗料の樹脂成分が過熱により発煙・発臭を伴うことがあります。30分程度フル点灯することにより解消します。